

令和7年度 第2回経営協議会議事要録

日 時：令和7年6月16日（月）13：29～14：55

場 所：オンライン（Teams）開催

出席者：太田学長、飯塚委員、佐々木委員、大拙委員、高橋委員、花垣委員、佐川理事・副学長（総括・財務・企画・評価）、久留主理事・副学長（総務・教育）、金野理事・副学長（学術）、下山田理事（社会連携・基金運営）、菊池理事（ダイバーシティ・国際・SDGs）

監事監査規則第9条第2項による出席者：人見監事、白田監事

議 題：

審議事項

- 1 令和6年度自己点検評価書（案）について
- 2 国立大学法人ガバナンス・コードの実施状況について
- 3 令和6事業年度決算について

報告事項

- 1 令和8年度運営費交付金（教育研究組織改革分）に係る概算要求について
- 2 令和8年度施設整備費に係る概算要求について

議 事 概 要

I 審議事項（○：経営協議会委員 ●：大学事務局等）

- 1 令和6年度自己点検評価書（案）について

令和6年度自己点検評価書（案）について、資料1に基づき審議願いたい旨提案があった。次いで、UA オフィス長から説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

【主な意見】

○大学の取り組みをまとめた資料については、作成して終わりではなく、ステークホルダーや地域に向けて発信し、幅広く活用していただきたい。

●執行部のみならず全教職員が、本学の取り組みの中でポイントとなるものを理解して発信していけるようにする。

- 2 国立大学法人ガバナンス・コードの実施状況について

国立大学法人ガバナンス・コードの実施状況について、資料2に基づき審議願いたい旨提案があった。次いで、総務課長から説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

- 3 令和6事業年度決算について

令和6事業年度決算について、資料3に基づき審議願いたい旨提案があった。次いで、財務課長から説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

【主な意見】

○人件費支出について、見込額に対して実績額が減少した要因として「計画外の退職者の増」及び「時間外労働の減」とされているが、それぞれどの程度影響しているのか。

●「計画外の退職者の増」の影響が大きい。補正予算編成時には想定していない自己都合退職があり、特に教員の退職に伴う減額が大きくなっている。

II 報告事項

- 1 令和8年度運営費交付金（教育研究組織改革分）に係る概算要求について
財務課長から、令和8年度運営費交付金（教育研究組織改革分）に係る概算要求について、資料4に基づき報告があった。
- 2 令和8年度施設整備費に係る概算要求について
施設課長から、令和8年度施設整備費に係る概算要求について、資料5に基づき報告があった。

III その他

- 1 全体を通じた経営協議会委員からの意見
特になし
- 2 監事からの意見
 - ・令和6事業年度決算について、目的積立金を申請することであるが、教育研究施設の老朽化が見受けられることから、それらの改修に活用していただきたい。一方で、利用頻度が低く、維持管理に見合う便益が得られていないような施設等があれば、処分を進めていただきたい。
 - ・国立大学法人ガバナンス・コードの実施状況について、各原則に対して、大学がどのような内容を実施しているかを社会にアピールするためのツールとしても有効であるため、そのことを踏まえ、作成、公表していただきたい。
- 3 次回経営協議会開催日
学長から、今回は令和7年7月を予定しており、後日案内を行う旨、確認があった。